

鹿角市地域福祉市民意識調査
調査結果報告書
(概要版)

令和5年11月

鹿角市健康福祉部福祉総務課

目 次

I	実施概要と回収状況	P1～P2
II	調査集計結果の概要	P3～P20
資料	地域福祉計画策定に関するアンケート質問票	P21～30

I 実施概要と回収状況

1 調査目的

鹿角市地域福祉計画並びに地域福祉活動計画及び成年後見制度利用促進基本計画の策定にあたり、地域住民等の意識や日常生活の現状を把握し、地域福祉計画等の策定並びに本市における地域福祉施策推進のための基礎資料とすることを目的に、市民アンケートを実施する。アンケート内容は、前回調査からの推移をみるため、前回の内容を基本としつつ、計画策定にあたり必要な設問を追加する。

2 実施日程

令和5年8月21日（月）から9月15日（金）まで

3 実施対象

令和5年8月1日時点で住民基本台帳に登録されている方のうち、無作為によって抽出した満年齢20歳以上74歳以下の市民1,400人。

4 実施方法

- (1) 配付 郵送による配付
- (2) 回収 郵便（受取人払い）による回収

5 回収率

43.1%（604人／1,400人）

6 回答者の属性

（1）男女別

	対象者数		回答率		回収率
	人数	構成比	人数	構成比	
男	719	51.4%	289	47.9%	40.2%
女	681	48.6%	313	51.8%	46.1%
			2	0.3%	
計	1,400	100.0%	604	100%	43.1%

（2）年代

	対象者数		回答率		回収率
	人数	構成比	人数	構成比	
30歳未満	101	7.2%	21	3.5%	20.8%
30代	175	12.5%	58	9.6%	33.1%
40代	257	18.4%	86	14.2%	33.5%
50代	264	18.9%	105	17.4%	39.8%
60代	348	24.9%	188	31.1%	54.0%
70歳以上	255	18.2%	146	24.2%	57.3%
計	1,400	100.0%	604	100.0%	43.1%

（3）地区別

	対象者数		回答率		回収率
	人数	構成比	人数	構成比	
八幡平	180	12.9%	87	14.4%	48.3%
尾去沢	133	9.5%	63	10.4%	47.4%
花輪	604	43.1%	262	43.4%	43.4%
十和田	483	34.5%	192	31.8%	39.8%
計	1,400	100.0%	604	100.0%	43.1%

(4) 同居家族別

	人数	構成比
単身	88	14.6%
夫婦のみ	139	23.0%
二世帯(中学生以下有)	53	8.8%
二世帯(中学生以下無)	179	29.6%
三世帯(中学生以下有)	62	10.3%
三世帯(中学生以下無)	46	7.6%
その他	32	5.3%
無回答	5	0.8%
計	604	100.0%

(5) 福祉との関わり別 (複数回答)

	人数	構成比
無関係	322	46.6%
仕事・ボランティア	63	9.1%
高齢	27	3.9%
障害	27	3.9%
子育て中	42	6.1%
病弱	8	1.2%
ひとり親家庭	13	1.9%
生活困窮	12	1.7%
身近にいる	132	19.1%
その他	27	3.9%
無回答	18	2.6%
計	691	100.0%

Ⅱ 調査集計結果の概要

1 福祉との関わり

問7 現在、あなたは「福祉」とどのような関わりがありますか。次の中から該当するものをすべて選んでください。

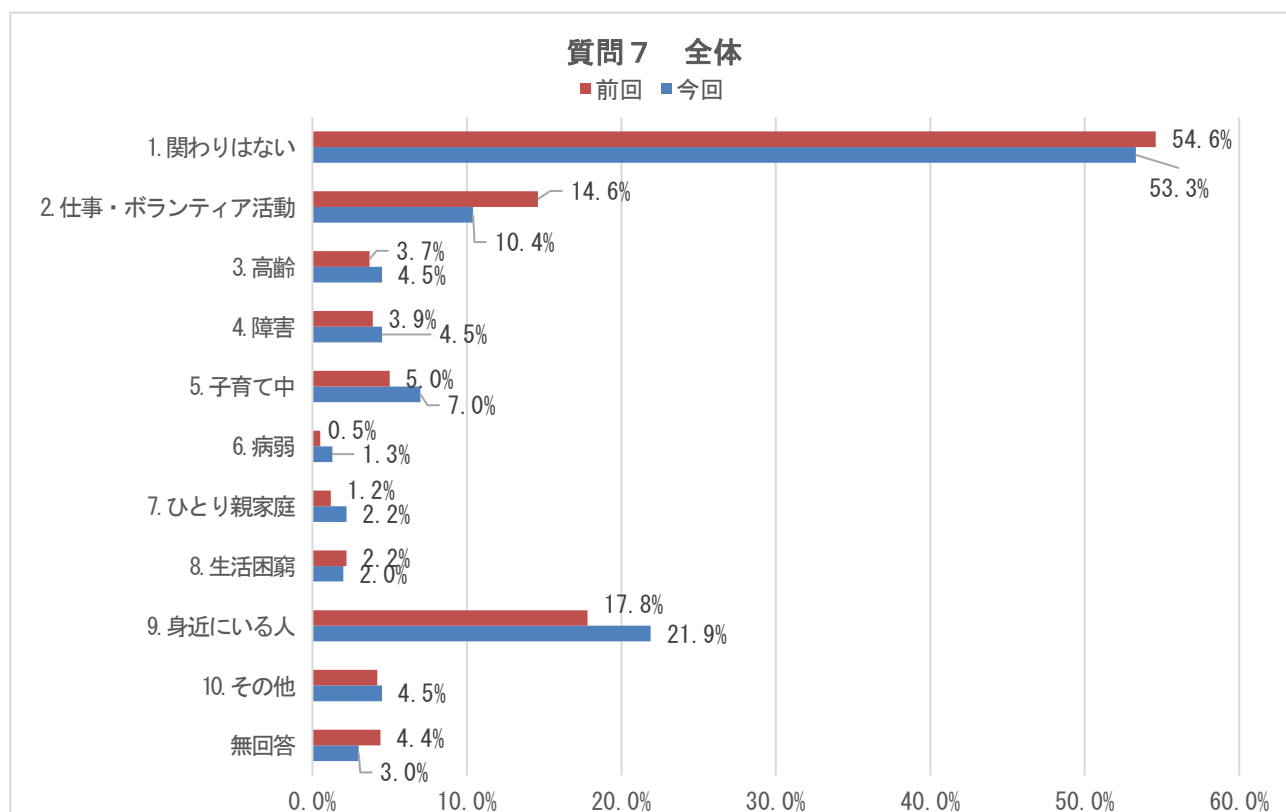
1. 関わりはない
2. 福祉に関わる仕事やボランティア活動をしている
3. 高齢（要介護、要支援、ひとり暮らし等）のため、福祉サービスを必要としている
4. 障がいがあるため、福祉サービスを必要としている
5. 子育て中のため、福祉サービスを必要としている
6. 病弱のため、福祉サービスを必要としている
7. ひとり親家庭のため、福祉サービスを必要としている
8. 生活が困窮しているため、福祉サービスを必要としている
9. 身近に福祉サービスを受けている人がある
10. その他

《調査結果の概要》

◎全体集計

現在の福祉との関わりについては、「関わりはない」が53.3%と最も多くなっています。

ついで「身近に福祉サービスを受けている人がある」が21.9%「福祉に関わる仕事やボランティア活動をしている」が10.4%となっています。



2 福祉に関する情報を得る手段

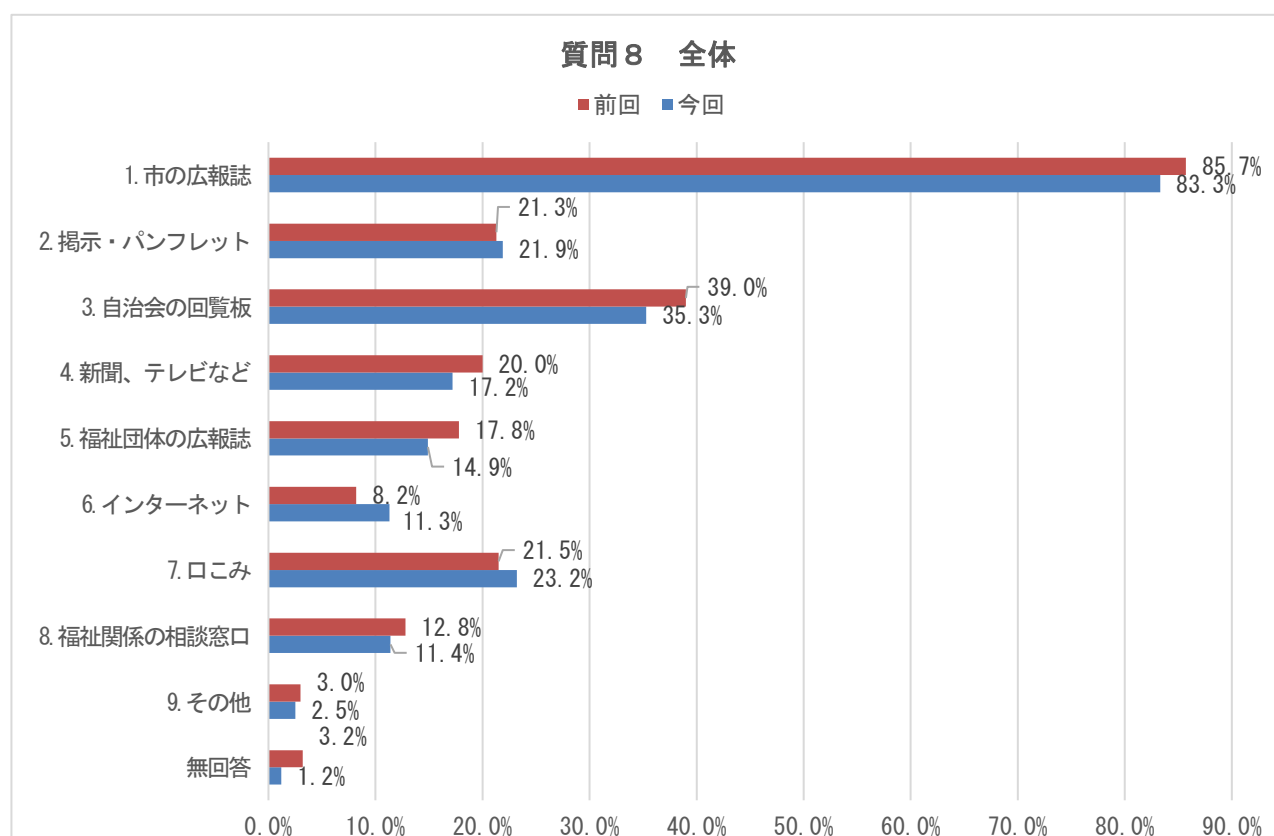
問8 あなたが市の福祉に関する情報を得る手段はどれですか。次の中から3つまで選んでください。

1. 市の広報誌（広報かづの）
2. 公共施設の掲示やパンフレットなど
3. 自治会の回覧板
4. 新聞、テレビなど
5. 福祉団体の広報誌
6. インターネット
7. 口コミ（知人から聞いた）
8. 福祉関係の相談窓口
9. その他

《調査結果の概要》

◎全体集計

市の福祉に関する情報を得る主な手段としては、「市の広報誌（広報かづの）」が83.3%と多数を占め、ついで「自治会の回覧板」35.3%、「口コミ」23.2%、「公共施設の掲示やパンフレットなど」（21.3%）、「掲示、パンフレットなど」21.9%となっています。



3 日常の困りごとの相談相手

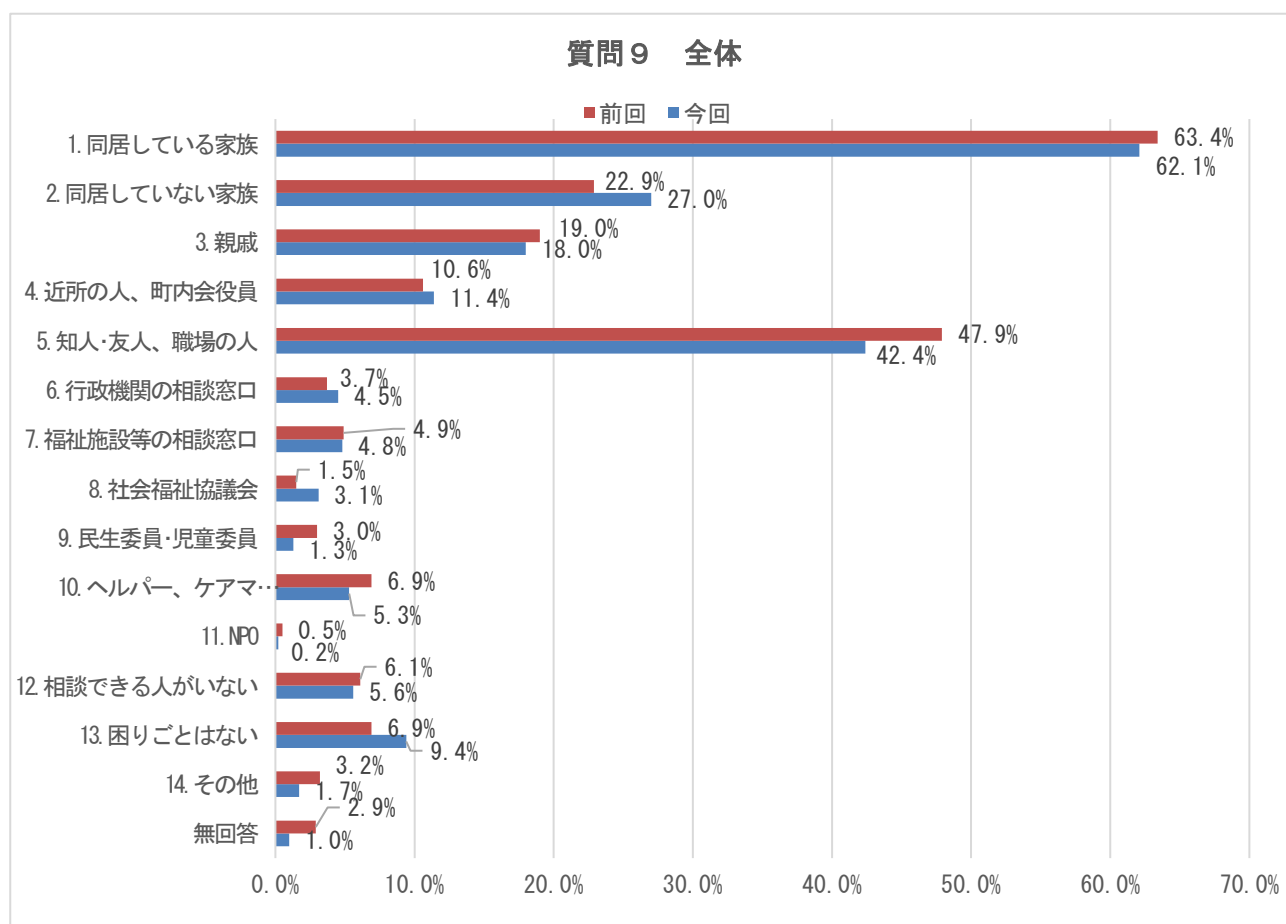
問9 あなたは、日常生活の困りごとを誰に相談していますか。よく相談する相手を次の中から3つまで選んでください。

1. 同居している家族
2. 同居していない家族
3. 親戚
4. 近所の人、自治会の役員
5. 知人・友人、職場の人
6. 行政機関の相談窓口（市役所、交番など）
7. 福祉施設等の相談窓口（地域包括支援センターなど）
8. 社会福祉協議会
9. 民生委員・児童委員
10. ヘルパー、ケアマネージャー、主治医など
11. NPO
12. 相談できる人がいない
13. 困りごとはない
14. その他

《調査結果の概要》

◎全体集計

日常生活の困りごとの相談相手は、「同居している家族」が62.1%と最も多く、ついで「知人・友人、職場の人」が42.4%、「同居していない家族」が27.0%となっています。



4 将来近所の人から助けてほしいこと

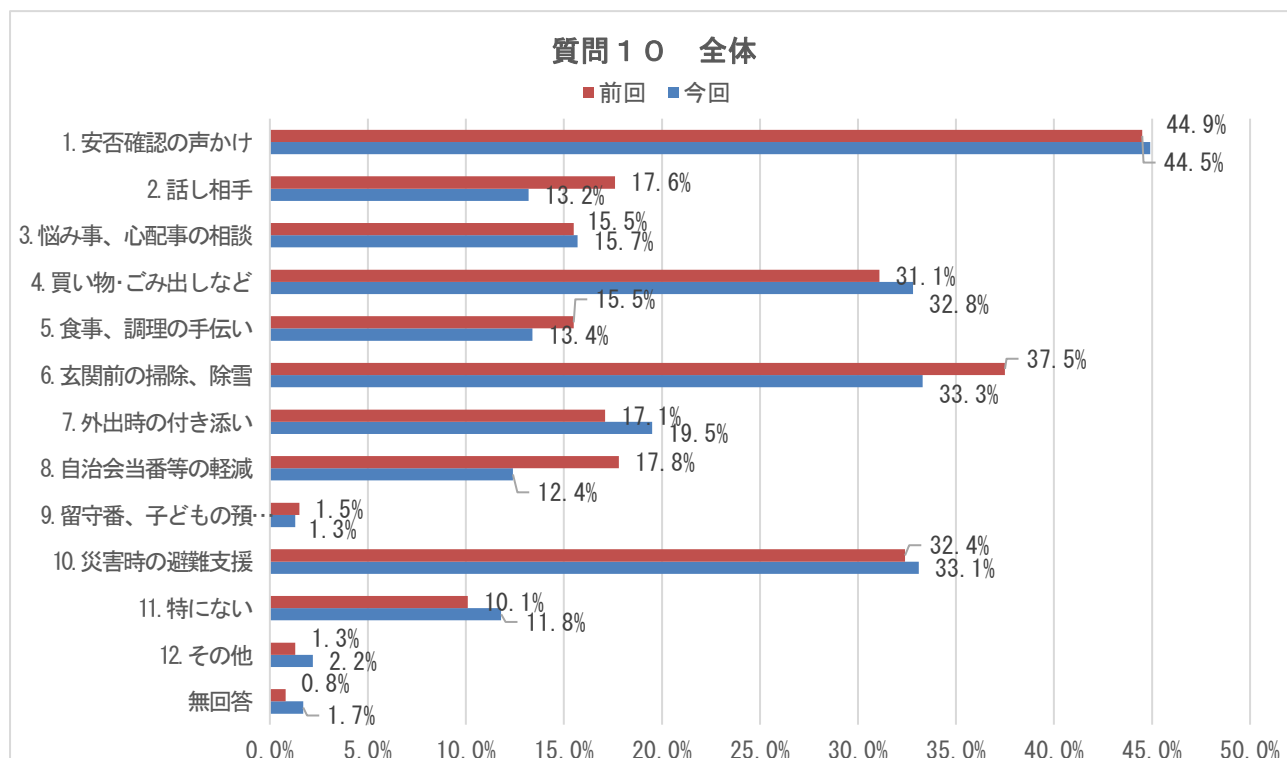
問 10 もし、たが高齢や病気などで日常生活が不自由になったら、近所の人に手助けをしてほしいことはどのようなことですか。次の中から3つまで選んでください。

1. 安否確認の声かけ
2. 話し相手
3. 悩み事、心配事の相談
4. 買い物・ごみ出しなど簡単な家事の手伝い
5. 食事の提供、調理の手伝い
6. 玄関前の掃除、除雪
7. 通院など外出時の付き添い
8. 自治会の掃除当番等の軽減
9. 短時間の留守番、子どもの預かり
10. 災害時の避難支援
11. 特にない
12. その他

《調査結果の概要》

◎全体集計

近所の人から受けている手助けについては、「安否確認の声かけ」が44.9%と最も多く、ついで「玄関前の掃除・除雪」が33.3%、「災害時の避難支援」が33.1%、「買い物・ごみ出しなどの簡単な家事の手伝い」が32.8%となっています。



5 近所の人とのつきあいの程度

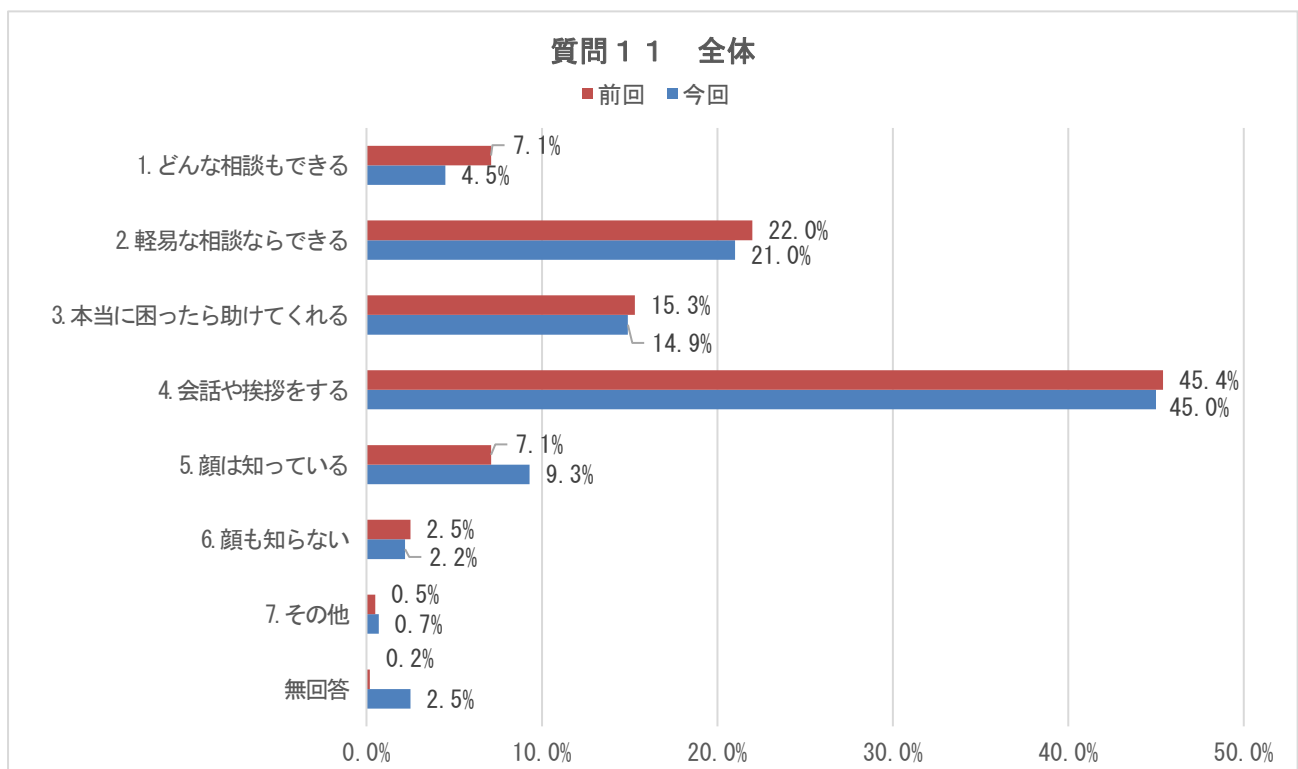
問 1 1 あなたは、近所の人とどの程度のつきあいがありますか。次の中から1つ選んでください。

1. どんな相談や頼み事でもできる人がいる
2. 軽易な相談や頼み事ならできる人がいる
3. 本当に困ったときならば助けてくれる人がある（と思う）
4. 顔を合わせれば会話や挨拶をするが、相談や頼み事までできる人はいない
5. 近所の人顔は知っているが、声をかけることはほとんどない
6. 近所の人顔も知らない
7. その他

《調査結果の概要》

◎全体集計

近所の人とのつきあいの程度については、「顔を合わせれば会話や挨拶をするが、相談や頼み事までできる人はいない」が45.0%と最も多く、ついで「軽易な相談や頼み事ならできる人がいる」が21.0%、「本当に困ったときならば助けてくれる人がある（と思う）」が14.9%となっています。



6 地域活動への参加状況

問 1 2 あなたは、どのような地域活動（地域における自治活動や市民活動）に参加していますか。次の中から該当するものをすべて選んでください。

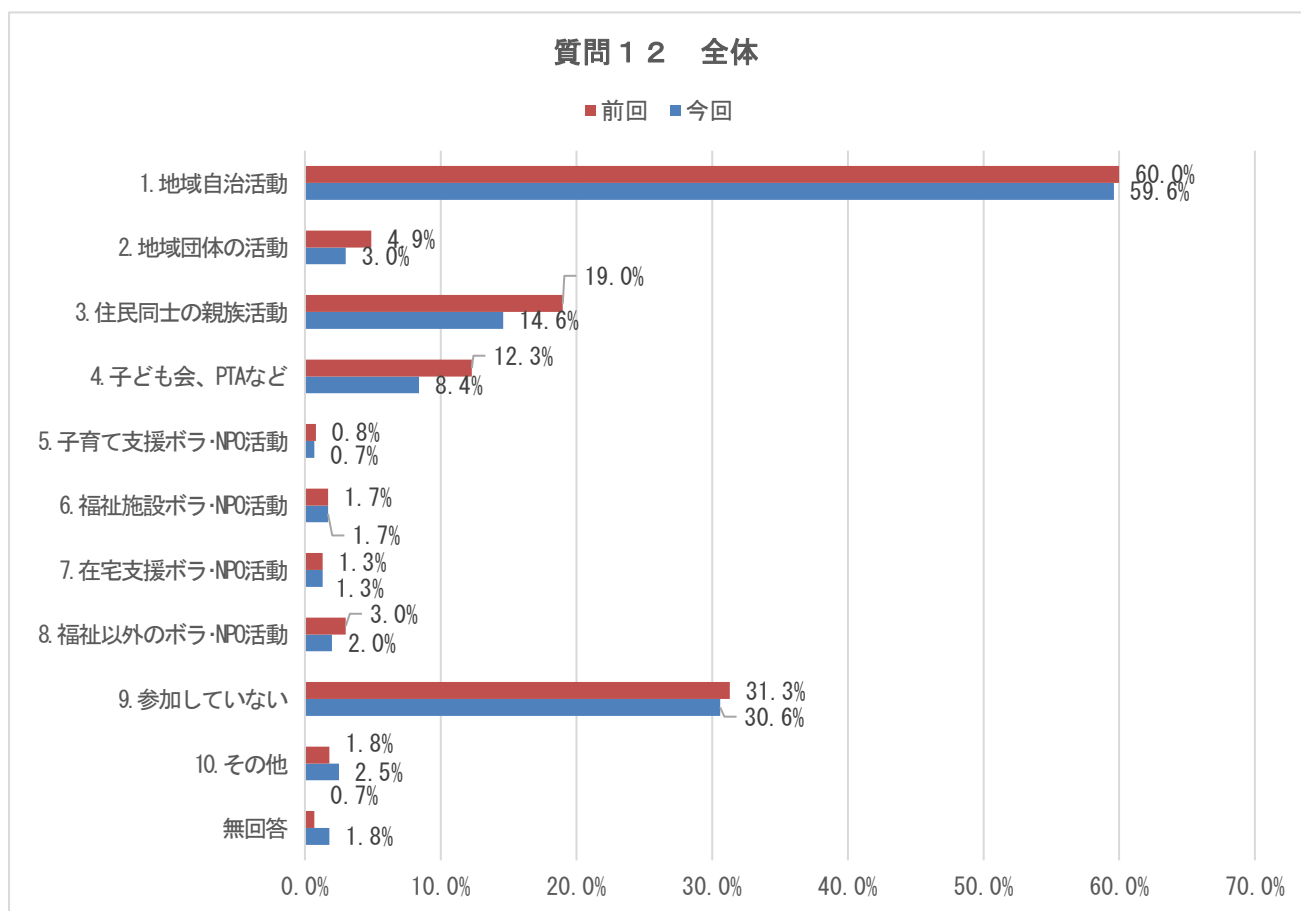
1. 自治会などの地域自治活動
2. 社会福祉協議会などの地域団体の活動
3. 老人クラブ、婦人会、青年会などの住民同士の親睦活動
4. 子ども会、PTA、学校協力活動
5. 子育て支援関係のボランティア・NPO活動
6. 福祉施設でのボランティア・NPO活動
7. 高齢者や障害者の在宅活動を支援するボランティア・NPO活動
8. 環境など福祉分野以外のボランティア・NPO活動
9. 参加していない
10. その他

《調査結果の概要》

◎全体集計

地域活動への参加状況をみると、「自治会などの地域自治活動」が 59.6%と最も多く、ついで「老人クラブ、婦人会、青年会などの住民同士の親睦活動」が 14.6%、「子ども会、PTA、学校協力活動」が 8.4%となっています。

一方で、「参加していない」が 30.6%となっています。



7 地域活動への参加を求められた場合の参加について

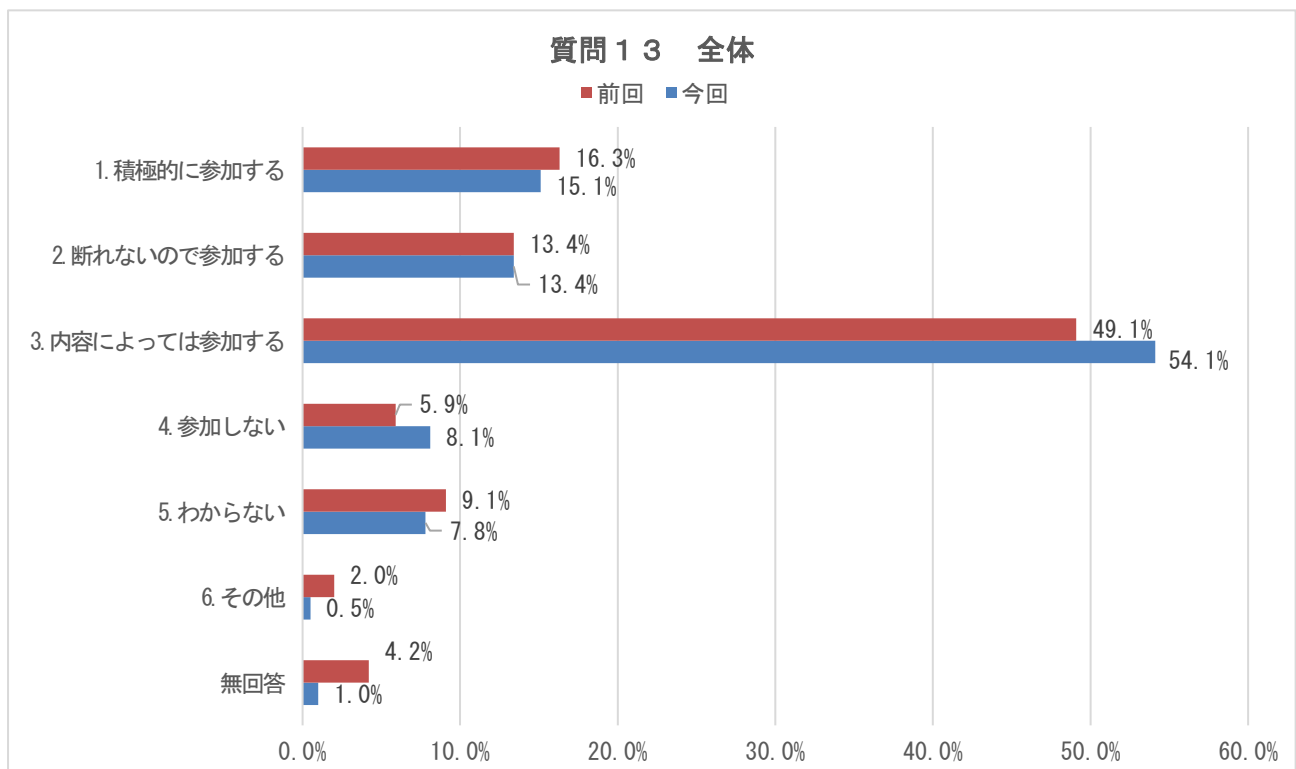
問 1 3 あなたは、地域活動への参加を求められた場合どうしますか。次のページの中から1つ選んでください。

1. 積極的に参加する
2. 輪番制などで断れないので参加する
3. 内容によっては参加する
4. 参加しない
5. わからない
6. その他

《調査結果の概要》

◎全体集計

地域活動への参加を求められた場合は、「内容によっては参加する」が 54.1%と最も多くなっています。ついで「積極的に参加する」が 15.1%、「輪番制などで断れないので参加する」が 13.4%と前回のアンケート結果を同じになっています。



8 地域活動に参加する際に支障になること

問 1 4 あなたが地域活動に参加するとき、支障になること（参加しない又は参加できない理由）はどのようなことですか。次の中から3つまで選んでください。

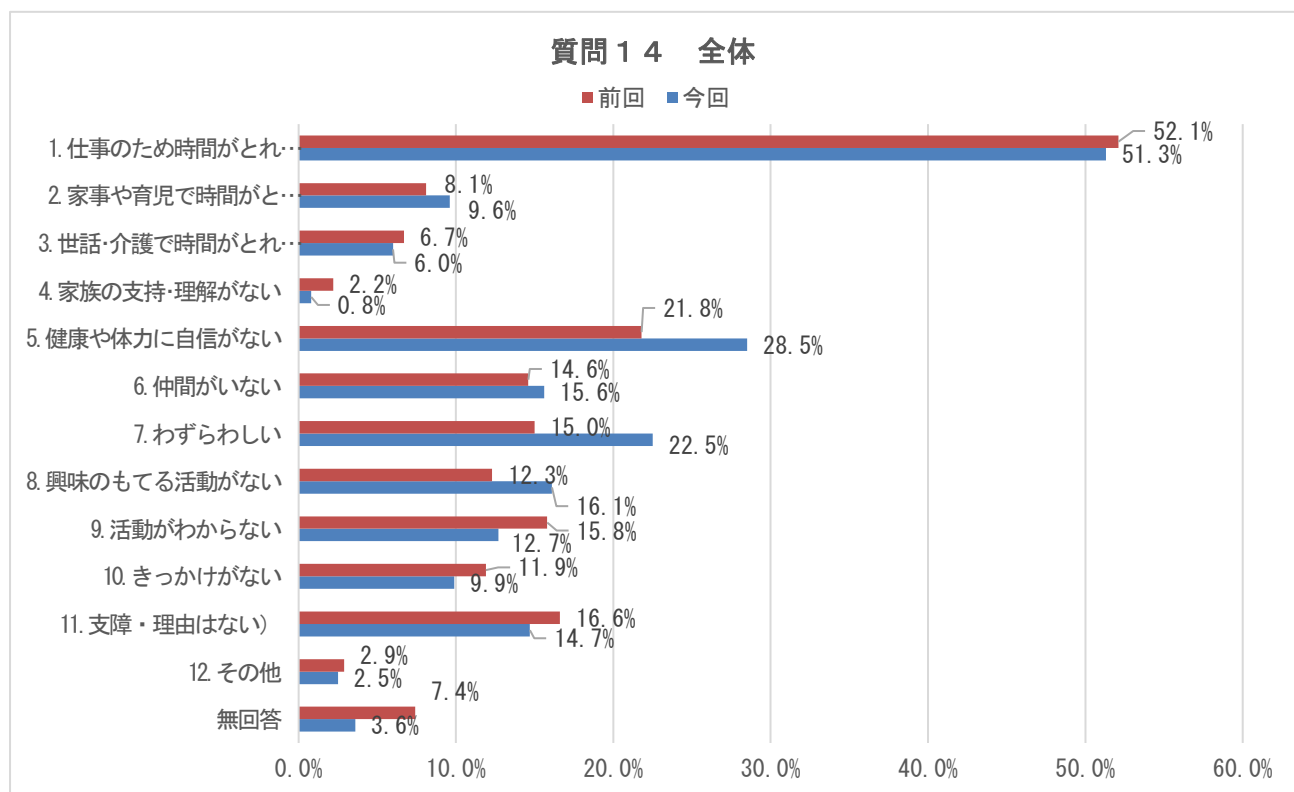
1. 仕事のため時間がとれない
2. 家事や育児のため時間がとれない
3. 高齢者、障がい者や病人の世話・介護のため時間がとれない
4. 家族の支持・理解がない
5. 自分の健康や体力に自信がない
6. 一緒に参加する仲間がいない
7. 人間関係などがわずらわしい
8. 興味のもてる活動が見つからない
9. どのような活動があるのかわからない
10. きっかけがない
11. 特に支障はない（特に理由はない）
12. その他

《調査結果の概要》

◎全体集計

地域活動に参加する際に支障になることとしては、「仕事のため時間がとれない」が 51.3%と最も多く、ついで「自分の健康や体力に自信がない」28.5%、「人間関係などがわずらわしい」22.5%、となっています。

一方、「興味のもてる活動が見つからない」16.1%、「特に支障はない」14.7%、「どのような活動があるのかわからない」（12.7%）、「一緒に参加する仲間がいない」15.6%、など思いはあるが何らかの理由で参加できないと感じている人がいます。



9 「社会福祉協議会」の認知度

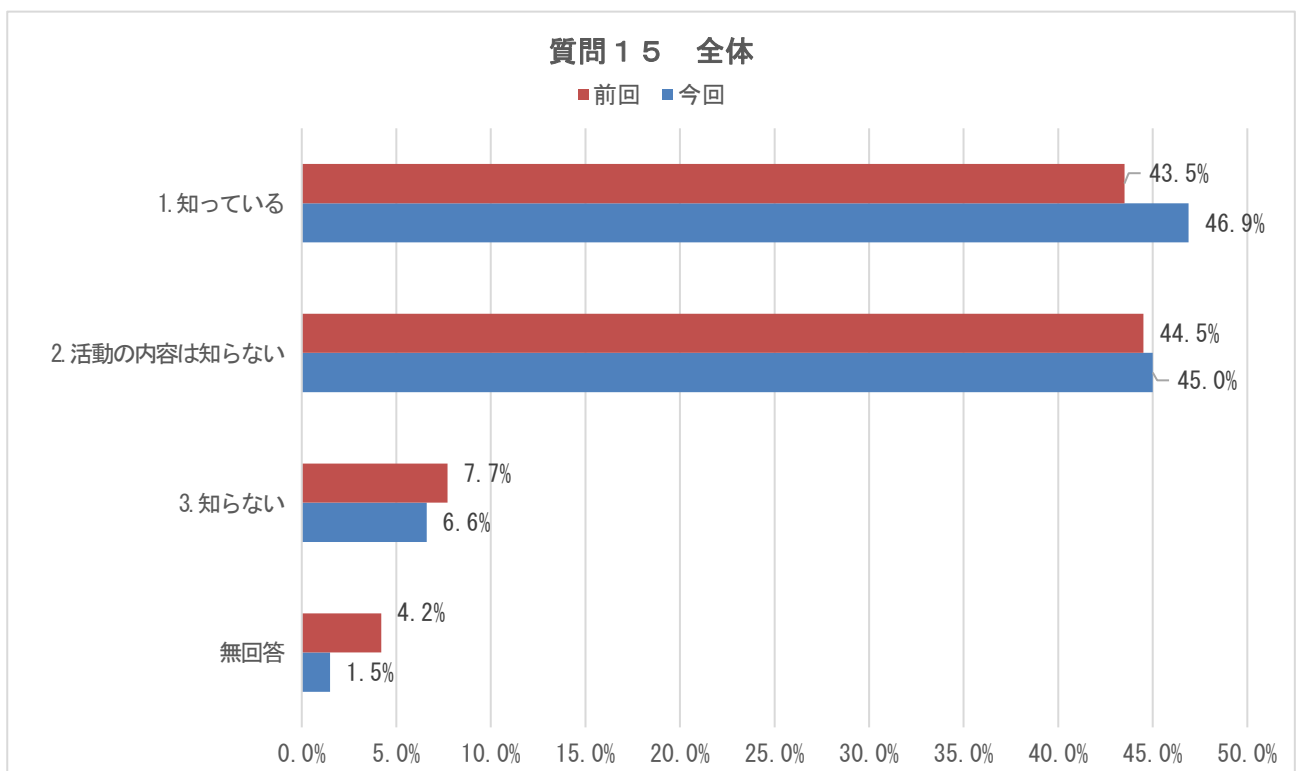
問 1 5 あなたは、「社会福祉協議会」についてご存じですか。次の中から 1つ 選んでください。

1. 知っている
2. 名前は聞いたことがあるが、活動の内容はよく知らない
3. 知らない

《調査結果の概要》

◎全体集計

「社会福祉協議会」については、「名前は聞いたことがあるが、活動の内容はよく知らない」45.0%と「知っている」46.9%が4割強となっています。一方、「知らない」は6.6%となっています。



10 「民生委員・児童委員」の認知度

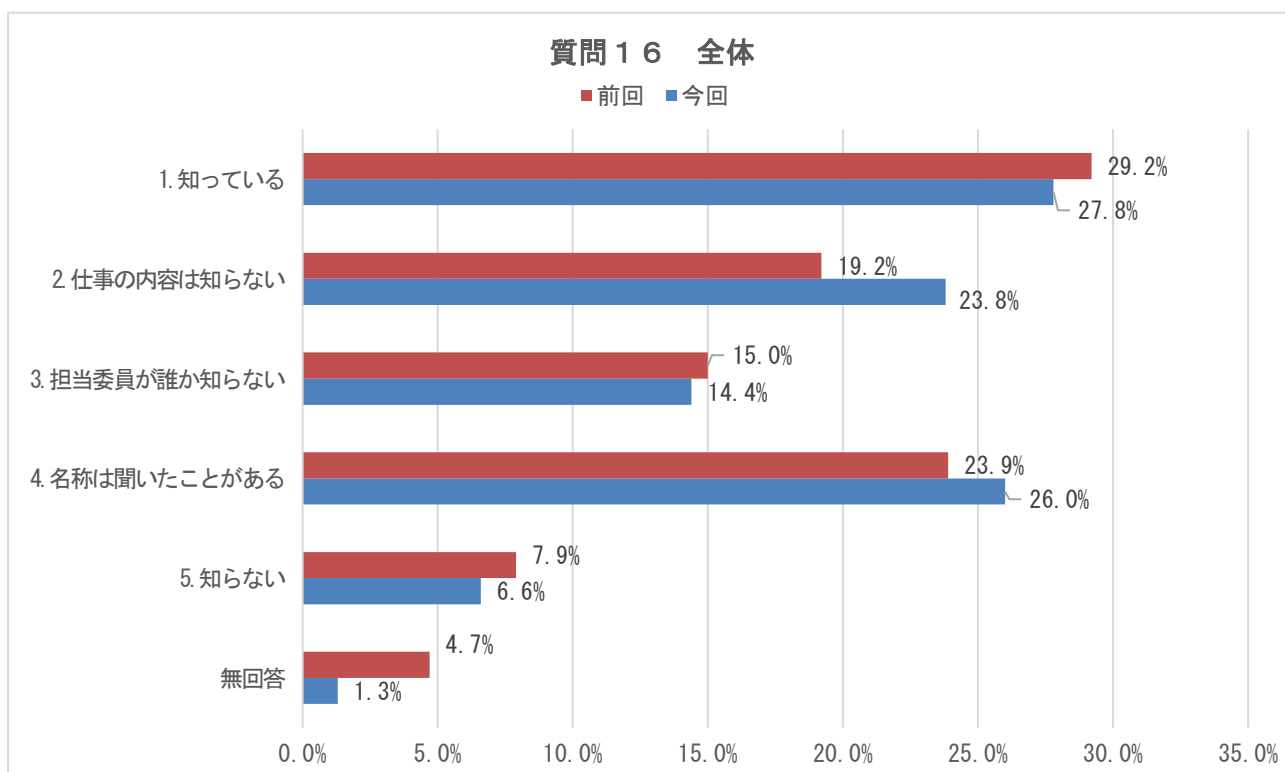
問16 あなたは、福祉に関する相談ボランティアである「民生委員・児童委員」についてご存じですか。次の中から1つ選んでください。

1. 地域の担当委員が誰か知っており、仕事の内容も知っている
2. 地域の担当委員が誰か知っているが、仕事の内容は知らない
3. 地域の担当委員が誰か知らないが、仕事の内容は知っている
4. 名称は聞いたことがあるが、地域の担当委員も仕事の内容も知らない
5. 知らない

《調査結果の概要》

◎全体集計

福祉に関する相談ボランティアである「民生委員・児童委員」については、「地域の担当委員が誰か知っており、仕事の内容も知っている」27.8%、「地域の担当民生委員が誰か知っているが、仕事の内容は知らない」23.8%と認知されている一方で、「名称は聞いたことがあるが、地域の担当委員も仕事の内容も知らない」26.0%、「地域の担当民生委員が誰か知らないが、仕事の内容は知っている」14.4%、「知らない」6.6%という結果になっています。



1 1 「成年後見制度」の認知度

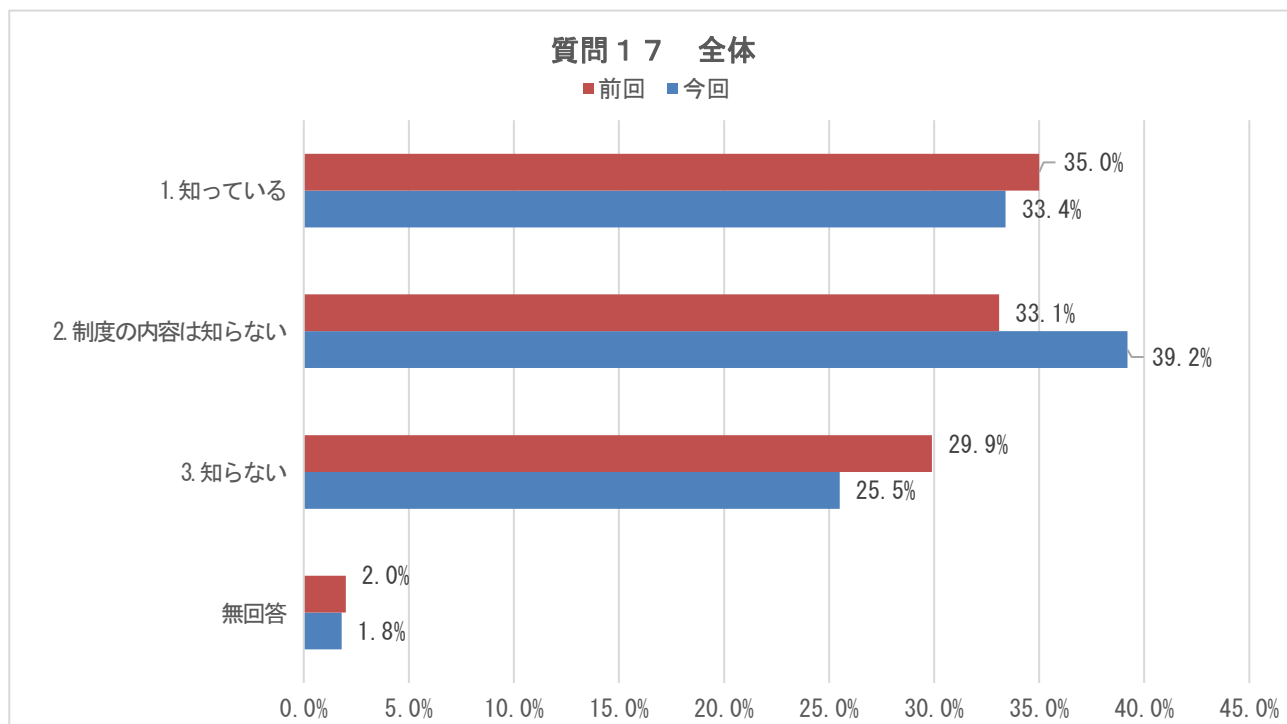
問 1 7 あなたは、後見人が判断能力の不十分な高齢者や障がい者の財産管理や身上監護等をする「成年後見制度」についてご存じですか。次の中から 1 つ選んでください。

1. 知っている
2. 名称は聞いたことがあるが、制度の内容は知らない
3. 知らない

《調査結果の概要》

◎全体集計

後見人が判断能力の不十分な高齢者や障害者の財産管理や身上監護等をする「成年後見制度」について、「知っている」は 33.4%、「名称は聞いたことがあるが、制度の内容は知らない」39.2%と前回アンケート結果を上回っています。「知らない」25.5%は、前回より下がっているもののまだ制度の周知不足があると思われます。



1 2 「鹿角市成年後見支援センター」の認知度

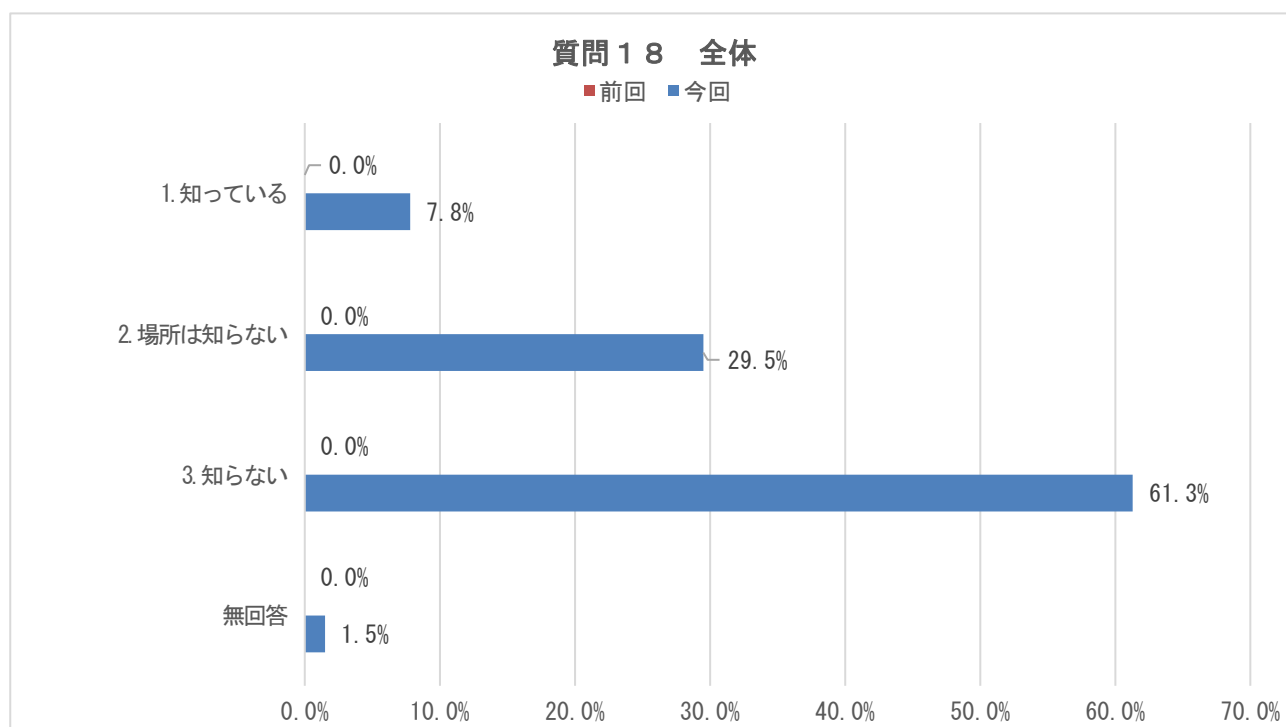
問 1 8 あなたは、高齢者や障がいのある方の生活や財産に関する不安や困りごとについて相談に応じ、本人のさまざまな権利が守られるよう支援する「鹿角市成年後見支援センター」についてご存じですか。。次の中から1つ選んでください。

1. 知っている
2. 名称は聞いたことがあるが、どこにあるか場所は知らない
3. 知らない

《調査結果の概要》

◎全体集計

高齢者や障がいのある方の生活や財産に関する不安や困りごとについて相談に応じ、本人のさまざまな権利が守られるように支援する「鹿角市成年後見支援センター」については、「知らない」が61.3%と多数を占め、ついで「名称は聞いたことがあるが、どこにあるか場所は知らない」29.5%、「知っている」はわずか7.8%となっておりセンターの周知が行き届いていないことが分かります。



1 3 日常生活や将来に不安を感じたときの相談相手

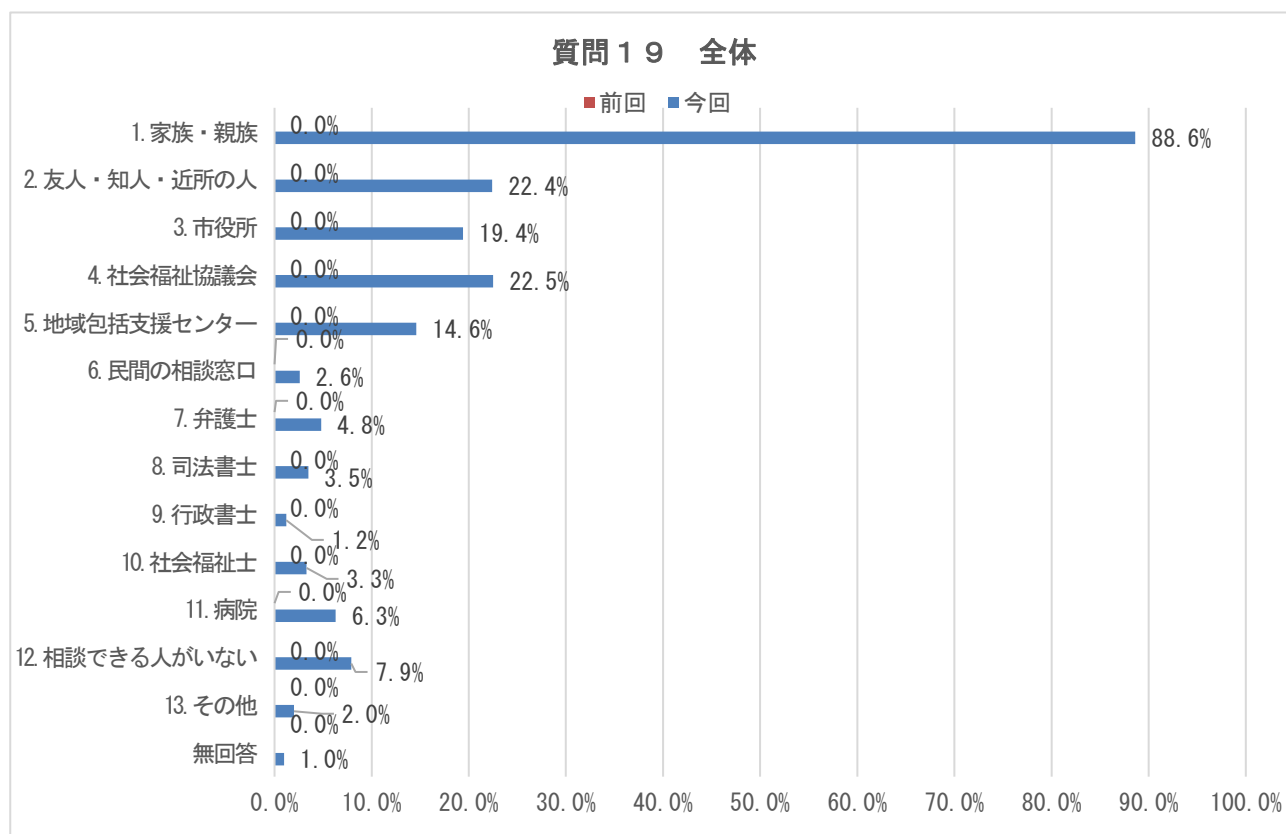
問 1 9 あなたが病気や加齢により、判断能力が低下し、買い物や家族の世話、預貯金等資産の管理などの日常生活や将来に不安を感じたとき、誰に相談したいですか。次の中から3つまで選んでください。

1. 家族・親族
2. 友人・知人・近所の人
3. 市役所
4. 社会福祉協議会
5. 地域包括支援センター
6. N P O法人や民間の相談窓口
7. 弁護士
8. 司法書士
9. 行政書士
10. 社会福祉士
11. 病院（医師や医療従事者）
12. 相談できる人はいない
13. その他

《調査結果の概要》

◎全体集計

高病気や加齢により、判断能力が低下し、買い物や家族の世話、預貯金等資産の管理などの日常生活や将来に不安を感じたとき誰に相談したかについては、「家族・親族」が 88.6%と多数を占め、ついで「社会福祉協議会」22.5%、「友人・知人・近所の人」22.4%、「地域包括支援センター」14.6%と続いています。



1 4 地域社会へ期待する機能

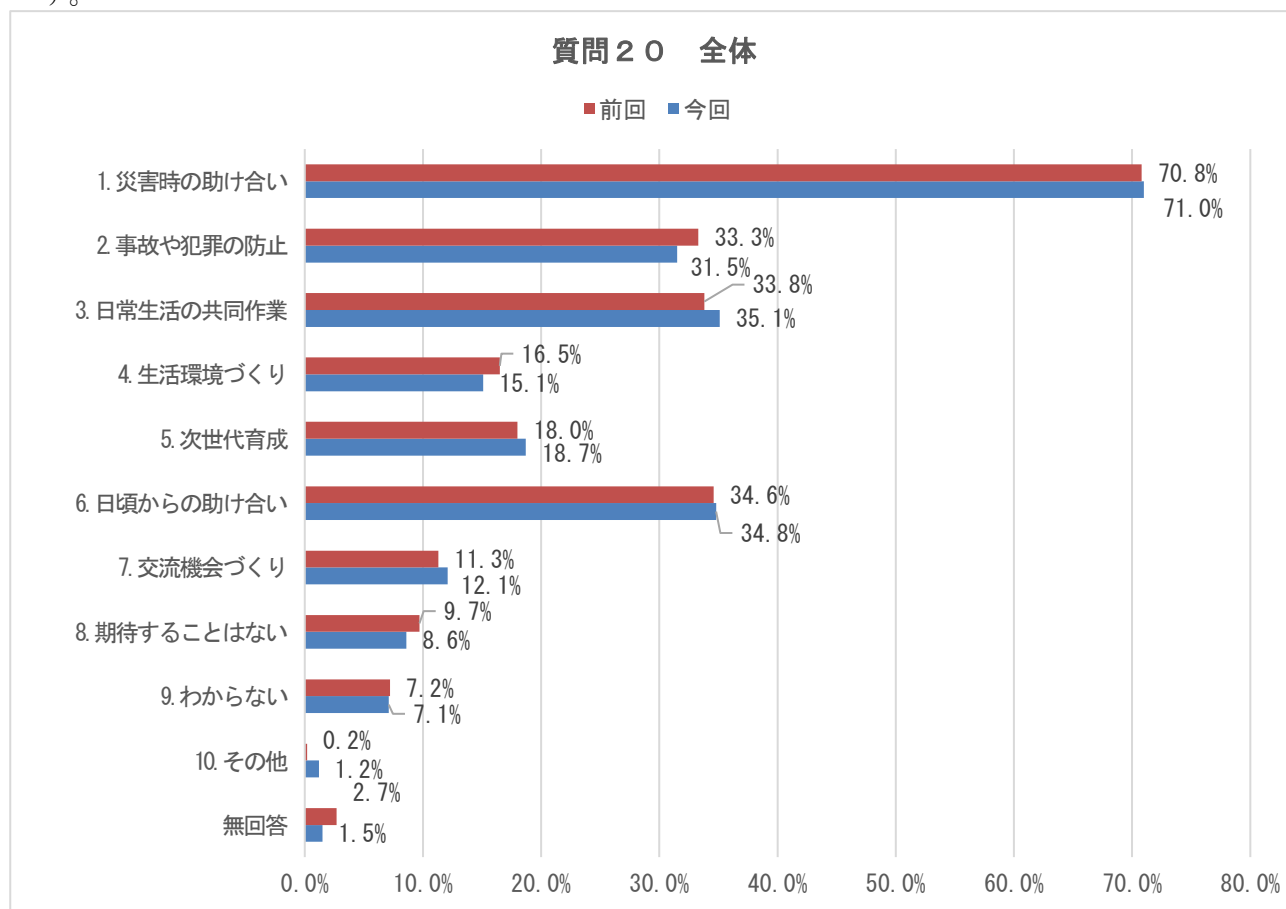
問 2 0 あなたは、地域社会の役割としてどのような機能を期待しますか。次の中から3つまで選んでください。

1. 災害時の助け合い
2. 事故や犯罪の防止
3. ごみ集積所の維持管理や除雪など日常生活の共同作業
4. 緑地・公園の保全、生活道路の整備などの生活環境づくり
5. 教育や子育て支援など地域ぐるみでの次世代育成
6. 高齢者の日常生活の支援など日ごろからの助け合い
7. イベントなど住民間の交流機会づくり
8. とくに期待することはない
9. わからない
10. その他

《調査結果の概要》

◎全体集計

地域社会の役割としてどのような機能を期待するかについては、「災害時の助け合い」が 71.0%と多数を占め、ついで、「ごみ集積所の維持管理や除雪など日常生活の共同作業」35.1%、「高齢者の日常生活の支援など日頃からの助け合い」34.8%、「事故や犯罪の防止」31.5%と続いています。



15 地域づくりの障害となること

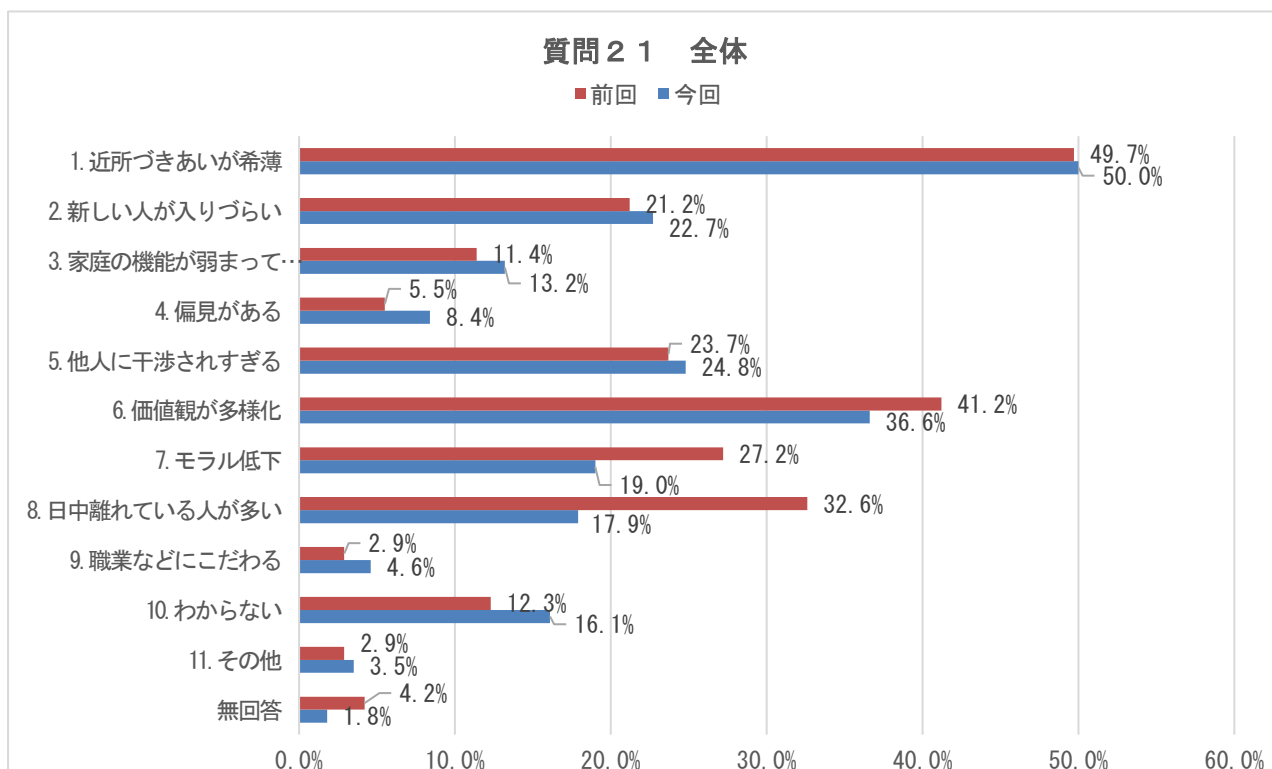
問21 あなたは、地域づくりの障害となることはどのようなことだと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

1. 近所づきあいが希薄になっていること
2. 既存の地域活動には新しい人が入りづらいこと
3. 家庭の相互扶助機能（親や身内の世話や介護など）が弱まっていること
4. ひとり親家庭や障がい者への偏見があること
5. 他人に干渉されすぎること（プライバシーが守られないこと）
6. 住民の価値観が多様化していること
7. 一人ひとりのモラルが低下していること（ルール・マナーが守られないこと）
8. 日中、地域を離れている人が多いこと
9. 職業、出身や家柄、国籍や人種・民族などにこだわること
10. わからない
11. その他

《調査結果の概要》

◎全体集計

地域づくりの障害となることとしては、「近所づきあいが希薄になっていること」が50.0%と最も多く、ついで「住民の価値観が多様化していること」36.6%となっています。また、「既存の地域活動には新しい人が入りづらいこと」22.7%、「他人に干渉されすぎること（プライバシーが守られないこと）」24.8%、「家庭の相互機能（親や身内の世話や介護など）が弱まっていること」13.2%、「ひとり親家庭や障がい者への偏見があること」8.4%と前回より上回っています。



16 地域住民主体で取組めるもの

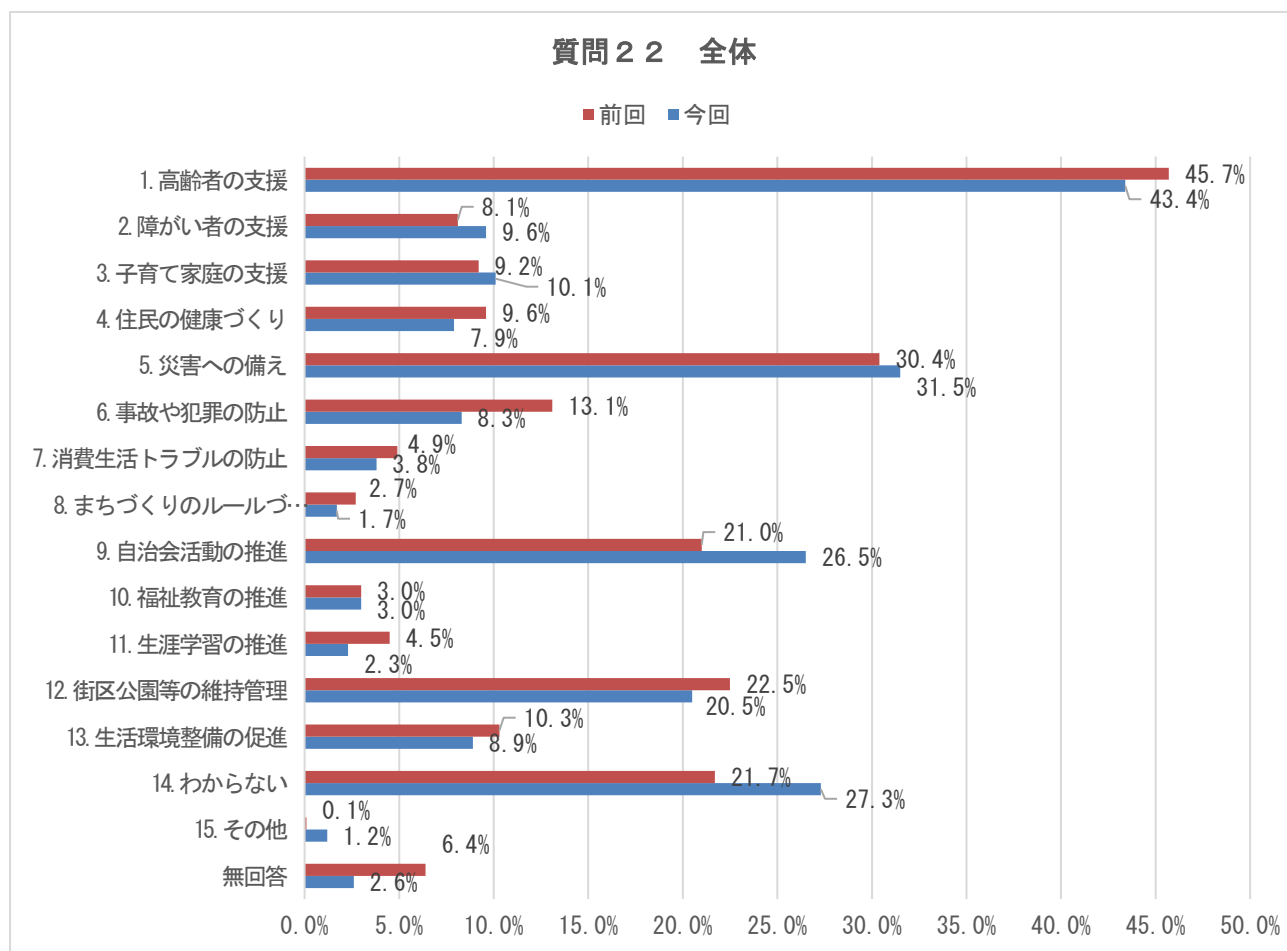
問22 あなたは、あなたの住んでいる地域において、地域住民主体で取組めるものはどれですか。次の中から3つまで選んでください。

1. 高齢者の支援（見守り・安否確認など）
2. 障がい者の支援（見守り・安否確認など）
3. 子育て家庭の支援（悩み相談、地域ぐるみの見守り・協力など）
4. 住民の健康づくり（疾病予防・健康増進）
5. 災害への備え（自主防災組織づくりなど）
6. 事故や犯罪の防止（防犯パトロールなど）
7. 消費生活トラブルの防止（情報提供や地域への声かけなど）
8. まちづくりのルールづくり（地区計画、建築協定など）
9. 自治会活動の推進
10. 福祉教育の推進（小中学校への情報提供、学習活動への協力）
11. 生涯学習の推進（地域の連帯感を高めるための行事など）
12. 街区公園等の維持管理（草刈り、清掃など）
13. 生活環境整備の促進（道路や下水道の整備など）
14. わからない
15. その他

《調査結果の概要》

◎全体集計

地域住民主体で取組めるものは、「高齢者の支援（見守り・安否確認など）」が43.4%と最も多くなっています。ついで「災害への備え（自主防災組織づくりなど）」31.5%、「自治会活動の推進」26.5%「街区公園等の維持管理（草刈り、掃除など）」20.5%が続いています。



17 行政が福祉を進めるために優先すべき取組み

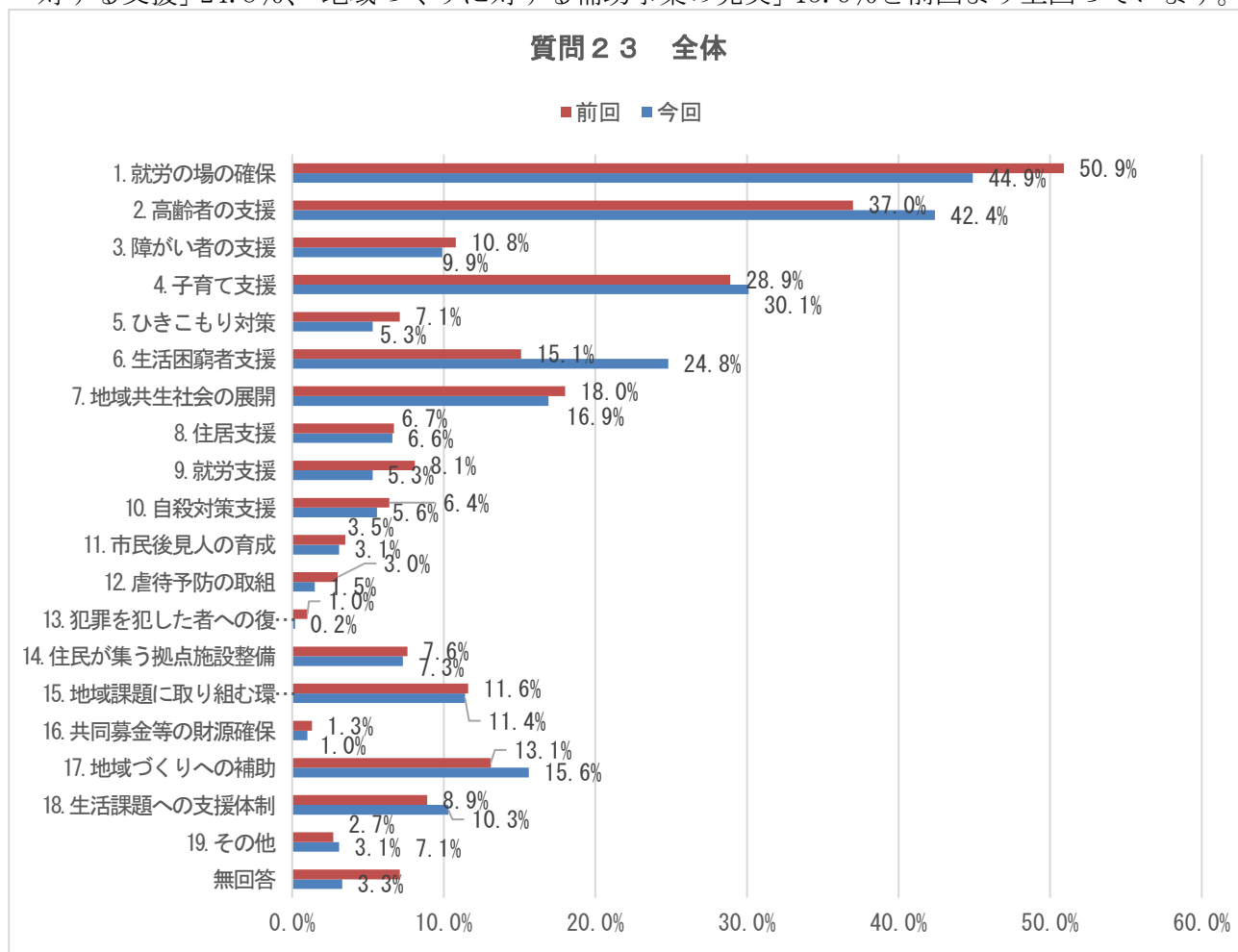
問23 あなたは、これからの行政が優先して取り組むべきものはどれだと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

1. 就労や活動の場の確保
2. 高齢者に対する支援
3. 障がい者に対する支援
4. 子育てに対する支援
5. ひきこもり対策
6. 生活困窮に対する支援
7. 地域共生社会（世代や分野等を超えて、みんなで地域を創る社会）の展開
8. 住居に対する支援（市営住宅の整備、バリアフリーの促進）
9. 就労に対する支援（障がい者雇用、資格取得支援）
10. 自殺対策に対する支援
11. 市民後見人の育成と活動支援
12. 虐待予防に対する取り組みの充実
13. 犯罪を犯した者への社会復帰支援
14. 地域住民が集う拠点施設の整備
15. 地域住民が主体的に地域課題に取り組める環境づくり
16. 寄附や共同募金等の取り組みによる財源確保
17. 地域づくりに対する補助事業の充実
18. 地域生活課題を包括的に支援する体制づくり
19. その他

《調査結果の概要》

◎全体集計

これから行政が福祉を進めるために優先して取り組むべきだと思うものは、「就労の場の確保」が44.9%と最も多くなっています。「高齢者の支援」42.4%、「子育て支援」30.1%、「生活困窮に対する支援」24.8%、「地域づくりに対する補助事業の充実」15.6%と前回より上回っています。



18 福祉施設と地域社会との関わりについて

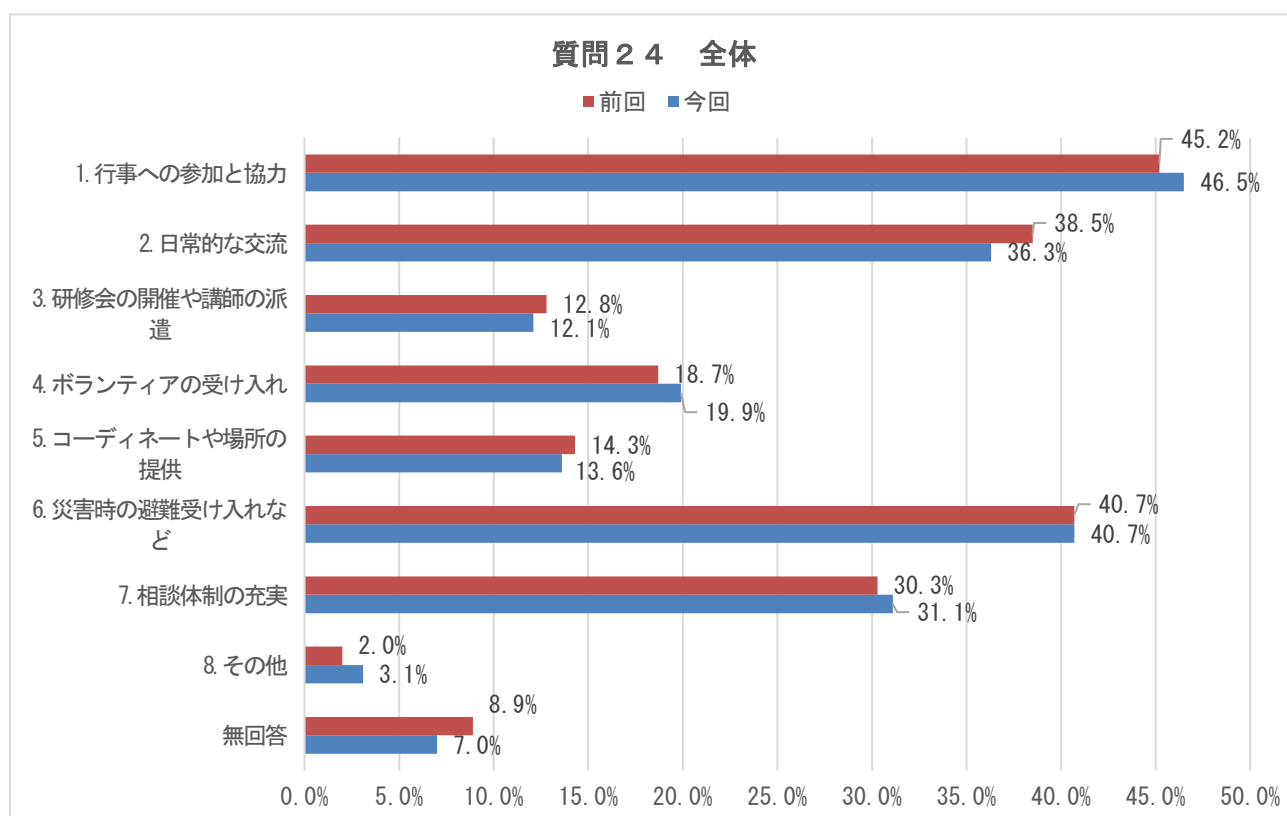
問24 あなたは、地域にある福祉施設（保育園、老人福祉施設など）は地域社会とどのように関わっていけばよいと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

1. 地域の事業・行事への参加と協力
2. 施設の利用者と地域住民との日常的な交流
3. 専門分野に関する研修会の開催や地域で行われる勉強会への講師の派遣
4. ボランティアを希望する住民の受け入れ
5. 地域住民の交流会・懇談会の開催のためのコーディネートや場所の提供
6. 災害時の避難受け入れなどの支援
7. 相談体制の充実
8. その他

《調査結果の概要》

◎全体集計

地域にある福祉施設と地域社会との関わりについては、「地域の事業・行事への参加と協力」が46.5%となっています。ついで「災害時の避難受け入れなどの支援」が40.7%、「施設の利用者と地域住民との日常的な交流」が36.3%と続いています。



参考資料

地域福祉計画策定に関するアンケート質問票

令和5年8月21日

〒《郵便番号》
《住所》
《氏名》 様

鹿角市長 関 厚
(公 印 省 略)

地域福祉計画策定に関する市民アンケートへのご協力について（お願い）

日頃より、市政運営に格段のご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本市では令和元年度から5年度までの5か年計画で、市の策定した第2期鹿角市地域福祉計画と、社会福祉協議会で策定した第4期地域福祉活動計画を一体的に推進しておりますが、今年度で現計画期間が終了となることから、来年度の更新に向けて準備を進めております。

次期計画では、地域福祉計画を実行するために、認知症や障がいなどにより判断能力が十分でない場合に、財産の管理や日常生活等に支障がある人を社会全体で支えあうことを定める成年後見制度利用促進基本計画も一体的に策定することとしました。

地域福祉とは、地域において人々が安心して暮らせるよう、地域住民や公私の社会福祉関係者がお互いに協力して地域社会の福祉課題の解決に取り組むことであり、地域の皆様に協力していただくことが大変重要です。

このアンケート調査で、皆様が普段の生活の中で感じられているご意見や考えを率直にお聞かせいただきたいと考えております。今後の計画推進にあたり、貴重な資料となりますので、調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

◇ 回答の提出方法 ◇

① 別紙アンケートに記入し、同封の返信封筒に入れて最寄りの郵便局、またはポストに投函するか、福祉保健センターの下記担当に直接提出してください。

② 令和5年9月15日（金）までに提出してください。

（その他）

- ・対象者（封筒に名前が記載されている方）ご本人がお住まいでない場合は、ご家族の方が代わりに回答してください。

【お問い合わせ先】

〒018-5201 鹿角市花輪字下花輪50

鹿角市健康福祉部 福祉総務課 総務企画班

TEL0186-30-0233／Fax0186-30-2044

地域福祉に関する市民アンケートについて

1 あなたご自身についてお聞きします

問1 あなたの性別と年齢をお書きください。

性別

年齢

歳（令和5年8月1日現在）

問2 あなたの住んでいる地域を、次の中から1つ選んでください。

- | | | |
|----------|----------|---------|
| 1. 八幡平地区 | 2. 尾去沢地区 | 3. 花輪地区 |
| 4. 十和田地区 | | |

問3 あなたは、鹿角市にお住まいになってから、通算しておおよそ何年になりますか。
次の中から1つ選んでください。

- | | | |
|------------|----------|------------|
| 1. 5年未満 | 2. 5年～9年 | 3. 10年～19年 |
| 4. 20年～29年 | 5. 30年以上 | |

問4 あなたの同居している家族について、次の中から1つ選んでください。

- | |
|-----------------------------|
| 1. 単身 |
| 2. 夫婦のみ |
| 3. 親・子の2世代（中学生以下の子どもがいる） |
| 4. 親・子の2世代（中学生以下の子どもがいない） |
| 5. 親・子・孫の3世代（中学生以下の子どもがいる） |
| 6. 親・子・孫の3世代（中学生以下の子どもがいない） |
| 7. その他の世帯（具体的に |

問5 あなたのお住まいについて、次の中から1つ選んでください。

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 一戸建て持ち家 | 2. 一戸建て借家 |
| 3. アパート | 4. 市営（公営）住宅 |

問6 あなたの住んでいる地域に愛着を感じますか。次の中から1つ選んでください。

- | |
|----------------------|
| 1. 強い愛着を感じている |
| 2. どちらかと言えば愛着を感じている |
| 3. どちらかと言えば愛着を感じていない |
| 4. わからない、なんとも言えない |

※地域：この調査での地域は、町内、集落の範囲とします。

2 日常生活の困りごとについてお聞きします

問7 現在、あなたは「福祉」とどのような関わりがありますか。次の中から該当するものをすべて選んでください。

1. 関わりはない
2. 福祉に関わる仕事やボランティア活動をしている
3. 高齢（要介護、要支援、ひとり暮らし等）のため、福祉サービスを必要としている
4. 障がいがあるため、福祉サービスを必要としている
5. 子育て中のため、福祉サービスを必要としている
6. 病弱のため、福祉サービスを必要としている
7. ひとり親家庭のため、福祉サービスを必要としている
8. 生活が困窮しているため、福祉サービスを必要としている
9. 身近に福祉サービスを受けている人がある
10. その他（具体的に)

問8 あなたが市の福祉に関する情報を得る手段はどれですか。次の中から3つまで選んでください。

1. 市の広報誌（広報かづの）
2. 公共施設の掲示やパンフレットなど
3. 自治会の回覧板
4. 新聞、テレビなど
5. 福祉団体の広報誌
6. インターネット
7. 口コミ（知人から聞いた）
8. 福祉関係の相談窓口
9. その他（具体的に)

問9 あなたは、日常生活の困りごとを誰に相談していますか。よく相談する相手を次の中から3つまで選んでください。

1. 同居している家族
2. 同居していない家族
3. 親戚
4. 近所の人、自治会の役員
5. 知人・友人、職場の人
6. 行政機関の相談窓口（市役所、交番など）
7. 福祉施設等の相談窓口（地域包括支援センターなど）
8. 社会福祉協議会
9. 民生委員・児童委員
10. ヘルパー、ケアマネージャー、主治医など
11. NPO
12. 相談できる人がいない
13. 困りごとはない
14. その他（具体的に)

問10 もし、あなたが高齢や病気などで日常生活が不自由になったら、近所の人に手助けをしてほしいことはどのようなことですか。次の中から3つまで選んでください。

1. 安否確認の声かけ
2. 話し相手
3. 悩み事、心配事の相談
4. 買い物・ごみ出しなど簡単な家事の手伝い
5. 食事の提供、調理の手伝い
6. 玄関前の掃除、除雪
7. 通院など外出時の付き添い
8. 自治会の掃除当番等の軽減
9. 短時間の留守番、子どもの預かり
10. 災害時の避難支援
11. 特にない
12. その他（具体的に

)

3 地域活動に関してお聞きします

問11 あなたは、近所の人とどの程度のつきあいがありますか。次の中から1つ選んでください。

1. どんな相談や頼み事でもできる人がいる
2. 軽易な相談や頼み事ならできる人がいる
3. 本当に困ったときならば助けてくれる人がある（と思う）
4. 顔を合わせれば会話や挨拶をするが、相談や頼み事までできる人はいない
5. 近所の人顔は知っているが、声をかけることはほとんどない
6. 近所の人顔も知らない
7. その他（具体的に

)

問12 あなたは、どのような地域活動（地域における自治活動や市民活動）に参加していますか。次の中から該当するものをすべて選んでください。

1. 自治会など地域自治活動
2. 社会福祉協議会などの地域団体の活動
3. 老人クラブ、婦人会、青年会などの住民同士の親睦活動
4. 子ども会（育成会）、PTA、学校協力活動
5. 子育て支援関係のボランティア・NPO活動
6. 福祉施設でのボランティア・NPO活動
7. 高齢者や障がい者の在宅活動を支援するボランティア・NPO活動
8. 環境など福祉分野以外のボランティア・NPO活動
9. 参加していない
10. その他（具体的に

)

問 1 3 あなたは、地域活動への参加を求められた場合どうしますか。1つ選んでください。

1. 積極的に参加する
2. 輪番制などで断れないので参加する
3. 内容によっては参加する
4. 参加しない
5. わからない
6. その他（具体的に)

問 1 4 あなたが地域活動に参加するとき、支障になること（参加しない又は参加できない理由）はどのようなことですか。次の中から3つまで選んでください。

1. 仕事のため時間がとれない
2. 家事や育児のため時間がとれない
3. 高齢者、障がい者や病人の世話・介護のため時間がとれない
4. 家族の支持・理解がない
5. 自分の健康や体力に自信がない
6. 一緒に参加する仲間がいない
7. 人間関係などがわずらわしい
8. 興味のもてる活動が見つからない
9. どのような活動があるのかわからない
10. きっかけがない
11. 特に支障はない（特に理由はない）
12. その他（具体的に)

4 地域福祉を支える制度についてお聞きします

問 1 5 あなたは、「社会福祉協議会」についてご存じですか。次の中から1つ選んでください。

1. 知っている
2. 名前は聞いたことがあるが、活動の内容はよく知らない
3. 知らない

問 1 6 あなたは、福祉に関する相談ボランティアである「民生委員・児童委員」についてご存じですか。次の中から1つ選んでください。

1. 地域の担当委員が誰か知っており、仕事の内容も知っている
2. 地域の担当委員が誰か知っているが、仕事の内容は知らない
3. 地域の担当委員が誰か知らないが、仕事の内容は知っている
4. 名称は聞いたことがあるが、地域の担当委員も仕事の内容も知らない
5. 知らない

問１７ あなたは、後見人が判断能力の不十分な高齢者や障がい者の財産管理や身上監護等をする「成年後見制度」についてご存じですか。次の中から１つ選んでください。

- １． 知っている
- ２． 名称は聞いたことがあるが、制度の内容は知らない
- ３． 知らない

問１８ あなたは、高齢者や障がいのある方の生活や財産に関する不安や困りごとについて相談に応じ、本人のさまざまな権利が守られるよう支援する「鹿角市成年後見支援センター」についてご存じですが。次の中から１つ選んでください。

- １． 知っている
- ２． 名称は聞いたことがあるが、どこにあるか場所は知らない
- ３． 知らない

問１９ あなたが病気や加齢により、判断能力が低下し、買い物や家族の世話、預貯金等資産の管理などの日常生活や将来に不安を感じたとき、誰に相談したいですか。次の中から３つまで選んでください。

- １． 家族・親族
- ２． 友人・知人・近所の人
- ３． 市役所
- ４． 社会福祉協議会
- ５． 地域包括支援センター
- ６． NPO 法人や民間の相談窓口
- ７． 弁護士
- ８． 司法書士
- ９． 行政書士
- １０． 社会福祉士
- １１． 病院（医師や医療従事者）
- １２． 相談できる人はいない
- １３． その他

5 これからの地域づくりに関してお聞きします

問20 あなたは、地域社会の役割としてどのような機能を期待しますか。次の中から3つまで選んでください。

1. 災害時の助け合い
2. 事故や犯罪の防止
3. ごみ集積所の維持管理や除雪など日常生活の共同作業
4. 緑地・公園の保全、生活道路の整備などの生活環境づくり
5. 教育や子育て支援など地域ぐるみでの次世代育成
6. 高齢者の日常生活の支援など日頃からの助け合い
7. イベントなど住民間の交流機会づくり
8. とくに期待することはない
9. わからない
10. その他（具体的に)

問21 あなたは、地域づくりの障害となることはどのようなことだと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

1. 近所づきあいが希薄になっていること
2. 既存の地域活動には新しい人が入りづらいこと
3. 家庭の相互扶助機能（親や身内の世話や介護など）が弱まっていること
4. ひとり親家庭や障がい者への偏見があること
5. 他人に干渉されすぎること（プライバシーが守られないこと）
6. 住民の価値観が多様化していること
7. 一人ひとりのモラルが低下していること（ルール・マナーが守られないこと）
8. 日中、地域を離れている人が多いこと
9. 職業、出身や家柄、国籍や人種・民族などにこだわること
10. わからない
11. その他（具体的に)

問22 あなたは、あなたの住んでいる地域において、地域住民主体で取組めるものはどれですか。次の中から3つまで選んでください。

1. 高齢者の支援（見守り・安否確認など）
2. 障がい者の支援（見守り・安否確認など）
3. 子育て家庭の支援（悩み相談、地域ぐるみの見守り・協力など）
4. 住民の健康づくり（疾病予防・健康増進）
5. 災害への備え（自主防災組織づくりなど）
6. 事故や犯罪の防止（防犯パトロールなど） ※次のページに続く
7. 消費生活トラブルの防止（情報提供や地域への声かけなど）
8. まちづくりのルールづくり（地区計画、建築協定など）
9. 自治会活動の推進
10. 福祉教育の推進（小中学校への情報提供、学習活動への協力）
11. 生涯学習の推進（地域の連帯感を高めるための行事など）
12. 街区公園等の維持管理（草刈り、清掃など）
13. 生活環境整備の促進（道路や下水道の整備など）
14. わからない
15. その他（具体的に)

問23 あなたは、これからの行政が優先して取り組むべきものはどれだと考えますか。次の中から3つまで選んでください。

1. 就労や活動の場の確保
2. 高齢者に対する支援
3. 障がい者に対する支援
4. 子育てに対する支援
5. ひきこもり対策
6. 生活困窮に対する支援
7. 地域共生社会（世代や分野等を超えて、みんなで地域を創る社会）の展開
8. 住居に対する支援（市営住宅の整備、バリアフリーの促進）
9. 就労に対する支援（障がい者雇用、資格取得支援）
10. 自殺対策に対する支援
11. 市民後見人の育成と活動支援
12. 虐待予防に対する取り組みの充実
13. 犯罪を犯した者への社会復帰支援
14. 地域住民が集う拠点施設の整備
15. 地域住民が主体的に地域課題に取り組める環境づくり
16. 寄附や共同募金等の取り組みによる財源確保
17. 地域づくりに対する補助事業の充実
18. 地域生活課題を包括的に支援する体制づくり
19. その他（具体的に)

問24 あなたは、地域にある福祉施設（保育園、老人福祉施設など）は地域社会とどのように関わっていけばよいと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 地域の事業・行事への参加と協力 |
| 2. 施設の利用者と地域住民との日常的な交流 |
| 3. 専門分野に関する研修会の開催や地域で行われる勉強会への講師の派遣 |
| 4. ボランティアを希望する住民の受け入れ |
| 5. 地域住民の交流会・懇談会の開催のためのコーディネートや場所の提供 |
| 6. 災害時の避難受け入れなどの支援 |
| 7. 相談体制の充実 |
| 8. その他（具体的に _____） |

問25 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし、誰一人取り残さない（SDGs 理念）地域づくりを進めるために、ご意見ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

以上でアンケートは終わりです。
ご協力いただき、ありがとうございました。

このアンケートを、同封されている返信封筒に入れて、
令和5年9月15日（金）までに最寄りの郵便局またはポストに投函して下さい。